

4月10日：VN指数は関税適用の延期で反発 (VN-Index +6.77%)

- トランプ大統領が相互関税の適用を90日間延長し交渉の時間が生まれたことから、VN指数は大きく上昇し取引を開始した。
- 多くの銘柄、セクターがストップ高を記録した。
- 投資家は株を売らず、この勢いは終日続いた。
- そのため、指数は一日中最高値水準に張り付いたまま推移した。
- 534銘柄が上昇、7銘柄が下落、5銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は売り注文がほとんどなかったことから、わずか6.3兆ドンとなった。

VN30指数はストップ高 (VN-30 +6.90%)

- 大型株で構成されるVN30指数は30銘柄すべてがストップ高となった。

セクター・個別株の動き

- VJC (+6.95%)はさらに航空機を増加させるため、AV AirFinanceと3億米ドルの協力契約を締結した。
- NTL (+6.91%)は、株式市場への投資のために1,500億ドンの追加枠を承認した。
- 外国人投資家は8,410億ドンを売り越した。KBC (+7.00%)とTLG (+6.98%)が最も売られた銘柄であった。一方、ACB (+6.88%)は多く買い越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSI



に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。